

猟銃用火薬類等譲渡許可申請書

○年○月○日

秋田県公安委員会 殿

申請人	住所	秋田市山王○丁目○番○号						
	ふりがな	あきた たろう			性別	男・女		
	氏名	秋田太郎		印				
	生年月日	昭和○年○月○日（○歳）						
	電話番号	018-863-○○○○						
火薬類	種類	実包	空包	銃用雷管	無煙火薬	黒色猟用火薬		
	名称	12番						
	数量	100個	個	個	グラム	グラム		
譲渡目的		使用しないため						
譲渡期日（期間）		年 月 日 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>平成○年○月○日から</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月○日まで</td> </tr> </table>					平成○年○月○日から	平成○年○月○日まで
平成○年○月○日から								
平成○年○月○日まで								
譲渡火薬類の所在場所		自宅の装弾ロッカー						
譲渡の相手方	住所	秋田市千秋明德町○番○号		火薬類販売店へ譲渡する場合、所在地、火薬類販売店名、代表者名を記載する。				
	氏名	日本一郎						
	譲受許可の有無	秋田中央 第○-○号						
	銃の種類 適合実包(空包)	種類	散弾銃		適合実包(空包)	12番		
銃の所持許可証（登録証番号）		第○○○○○○○○○○○○○○号						

- 備考
- 申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
  - 実包欄及び空包欄には、ライフル銃以外の猟銃用のものにあつてはその番径、ライフル銃用又は拳銃用のものにあつてはその名称を記載すること。
  - 譲渡期間は1年を超えないこと。
  - 譲渡の相手方が火薬類の販売業者であるときは、その屋号又は商号を記載すること。
  - 譲受許可の有無欄には、許可を受けているときは許可証の番号、許可を受けていないときはその理由を記載すること。
  - この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。